

工業 文理合同のインターンシップ

来春新卒者向け 製作現場など紹介

瀧上工業は19日、2021年度新卒者を対象とした文理合同のインターンシップを催した。当日は中部地区の大学を中心に男女8人が参加。橋梁鉄骨の製作現場を目的に、

したほか、先輩社員との意見交換も行った。インターンシップでは担当者より、全国の橋梁や発電所向けに鉄骨を供給しているなど、会社概要が説明された。厚板が溶断、溶

接加工され、鋼橋が製作される工程を紹介した。トラックで配送できない橋梁部材は海上輸送することや、発注元による精度検査では「全長100mで、許容寸法公差は数mm以内」などの説



生産現場に触れ、橋梁技術への理解を深めた

明に、学生は生産技術への理解を深めた。工場見学後は文系理系の学生に分かれ、

先輩社員が入社後の具体的な仕事内容を紹介。学生は入社後のキャリアパスの説明や、先輩社員からさまざまなアドバイスを真剣に聞き入った。